

吉野町緑地周辺整備等PFI事業 事業進捗報告会

次 第

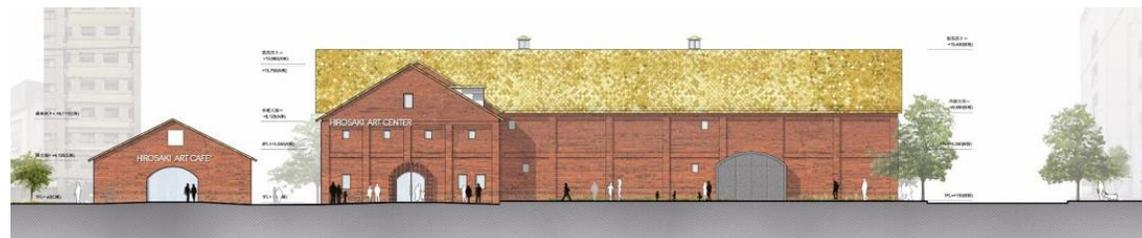
- (1) 事業の概要、これまでの経緯
- (2) 事業者の実施体制
- (3) 進捗状況
- (4) 運営方針
- (5) 附帯事業

『再生』

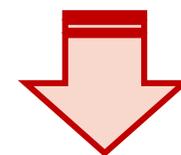
P F I 方式
民間企業のノウハウを活用
国費を充当



歴史的にも価値があり、
市民の思いが詰まった煉瓦倉庫



©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS



- 交流人口の増加や回遊性の向上による賑わいの創出
 - ・美術館機能だけでなく、C棟による附帯事業（カフェなど）の実施
 - ・近隣駐車場への誘導
- 中心市街地としての価値を向上
 - ・中央弘前駅の交通結節点としての強化等についても一体的に整備
- 市民生活の一層の充実と文化芸術活動の推進
 - ・市民主体の生涯学習と地域文化の振興

施設的设计期間	平成29年7月1日～平成30年3月31日
施設の建設工事期間	平成30年5月1日～平成31年10月31日
開館準備業務期間	平成29年9月1日～平成32年3月31日
施設の供用開始予定日	平成32年4月頃オープン予定
施設の運営・維持管理期間	供用開始予定日～平成47年3月31日

平成27年7月

- 吉野町煉瓦倉庫の取得
- 吉野町2番1の土地、並びに2番1に立地する煉瓦倉庫を取得

平成27年8月～

- 吉野町煉瓦倉庫・緑地整備検討委員会の開催
- 5回開催し、学識経験者や公募市民などから施設のコンセプトや管理運営の方法などについて意見聴取

平成28年6月

- 基本計画の策定
- 上記検討委員会の検討内容を踏まえ、施設のコンセプト、整備や運営に係る方針等を明記

平成28年9月

- 特定事業の選定
- 募集要項等を公表し、公募型プロポーザル方式による事業者の選定を実施

平成29年3月

- 優先交渉権者の決定
- 提案書の提出があった2グループを審査し、スターツグループに決定

平成29年3月

- 基本協定の締結
- スターツグループと事業契約の締結に向けた基本協定の締結

平成29年5月

- 弘前芸術創造株式会社の設立
- 本事業の実施のみを行う特別目的会社（SPC）の設立により、契約相手方が特定

平成29年6月

- 事業契約の締結
- 本事業に係る整備業務や作品収集・設置業務などの事項を定めるもので、議会の議決を経て、締結

弘前市

弘前芸術創造株式会社(＊)

事業
マネジメント

スターツコーポ
レーション(株)

設計・監理
業務

ATELIER
TSUYOSHI TANE
ARCHITECTS(株)

スターツCAM(株)

(株)NTTファシリ
ティーズ

(株)NTTファシリ
ティーズ東北

(株)大林組東北支店

(株)森村設計

運営
業務

エヌ・アンド・
エー(株)

建設
業務

スターツ
CAM(株)

(株)大林組東北支店

(株)南建設

(株)西村組

維持管理
業務

スターツファシリ
ティーツサービス(株)

(株)NTTファシリ
ティーズ

(＊) 弘前市吉野町緑地周辺整備等PFI事業を実施するために新たに設立した会社

青森県の三大アート拠点として、歴史的建築物の魅力を最大限に生かす



青森県立美術館



十和田市現代美術館



(仮称)弘前市芸術文化施設

NEW TREND OF CONTEMPORARY ART MUSEUM

現代アート美術館の潮流

historical
building
歴史的建築物



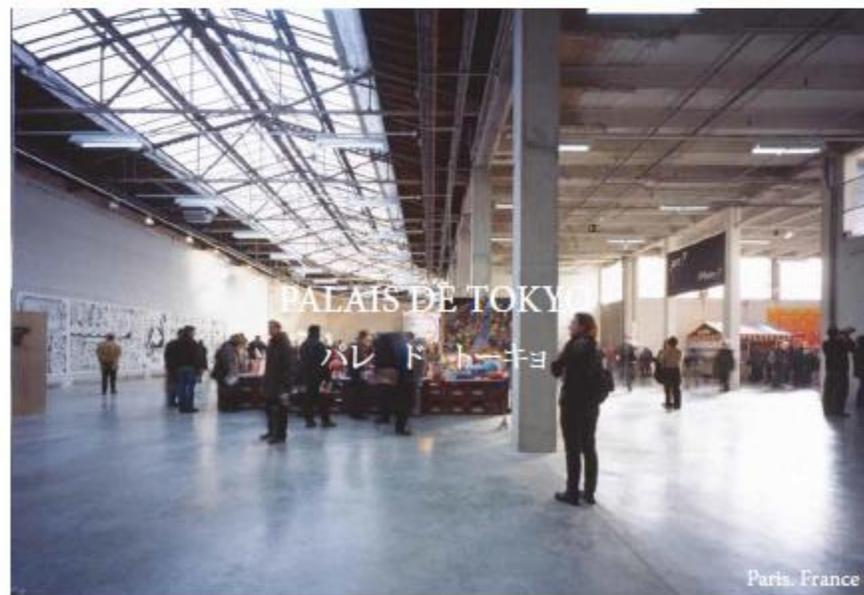
new
museum
新しい美術館

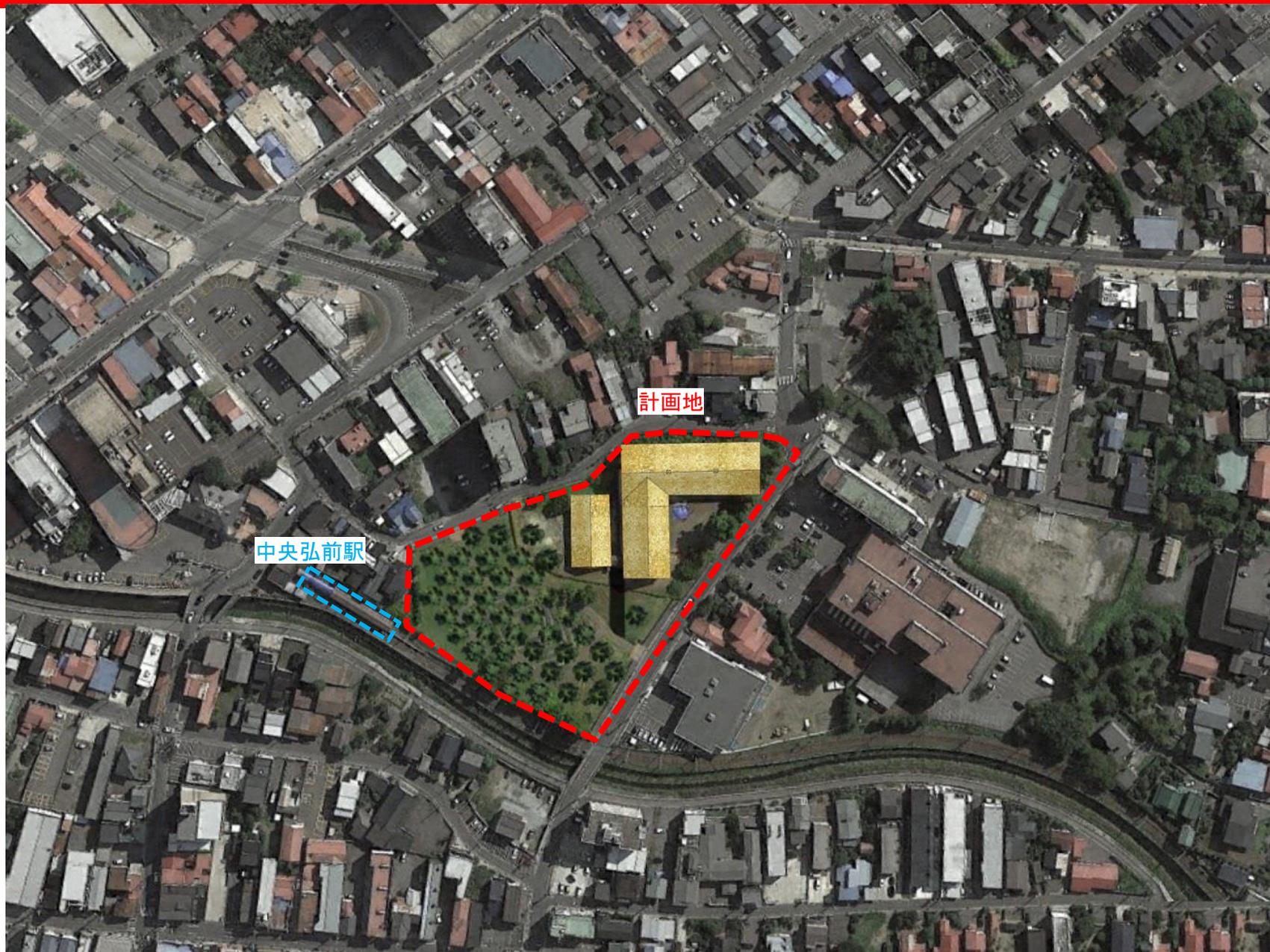
X

space to
create
ここで創り



space to
exhibit
ここで展示する





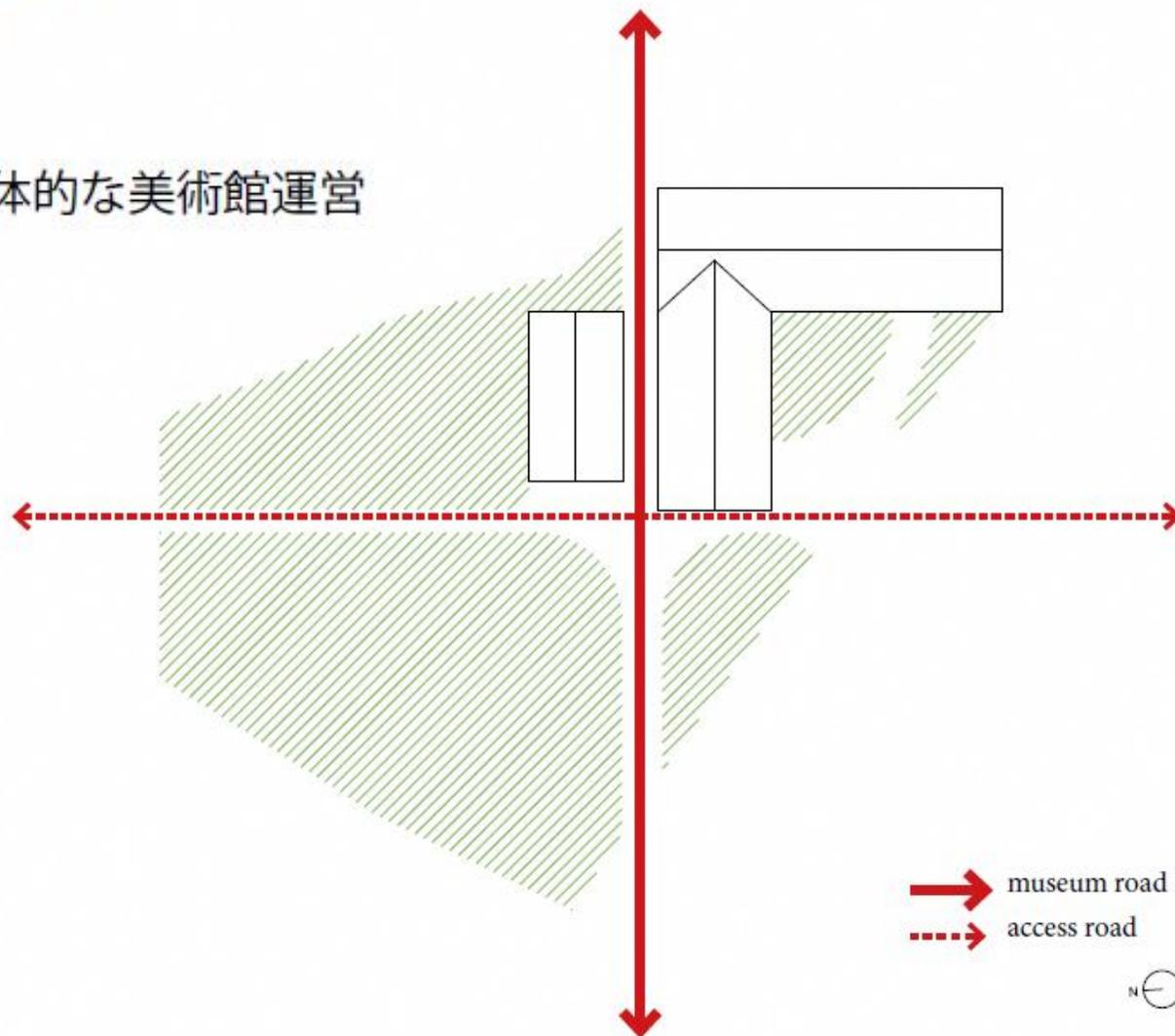
※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS

Museum Road / Access Road

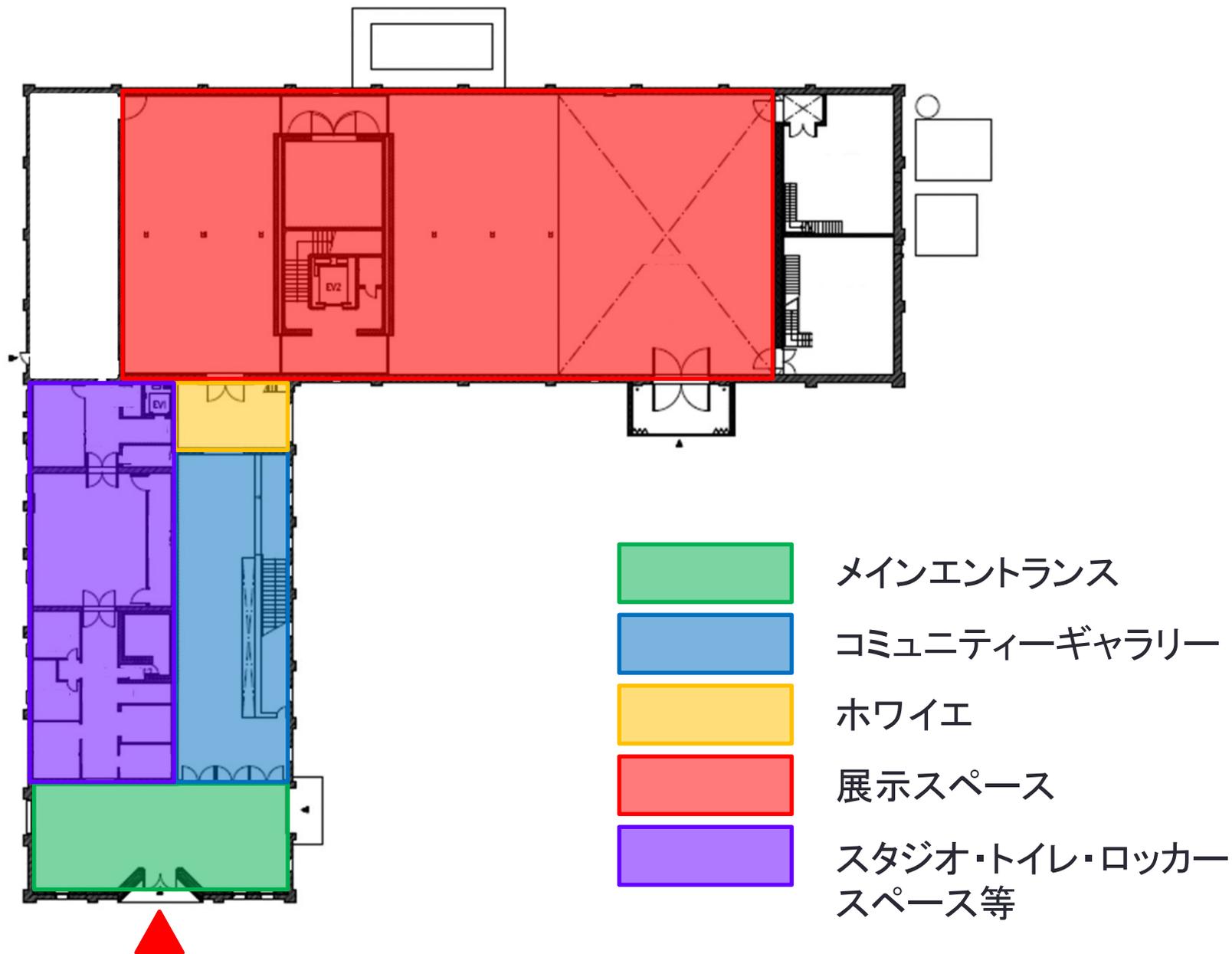
ミュージアムロード/アクセスロード

市民がアートと出会う公園と一体的な美術館運営



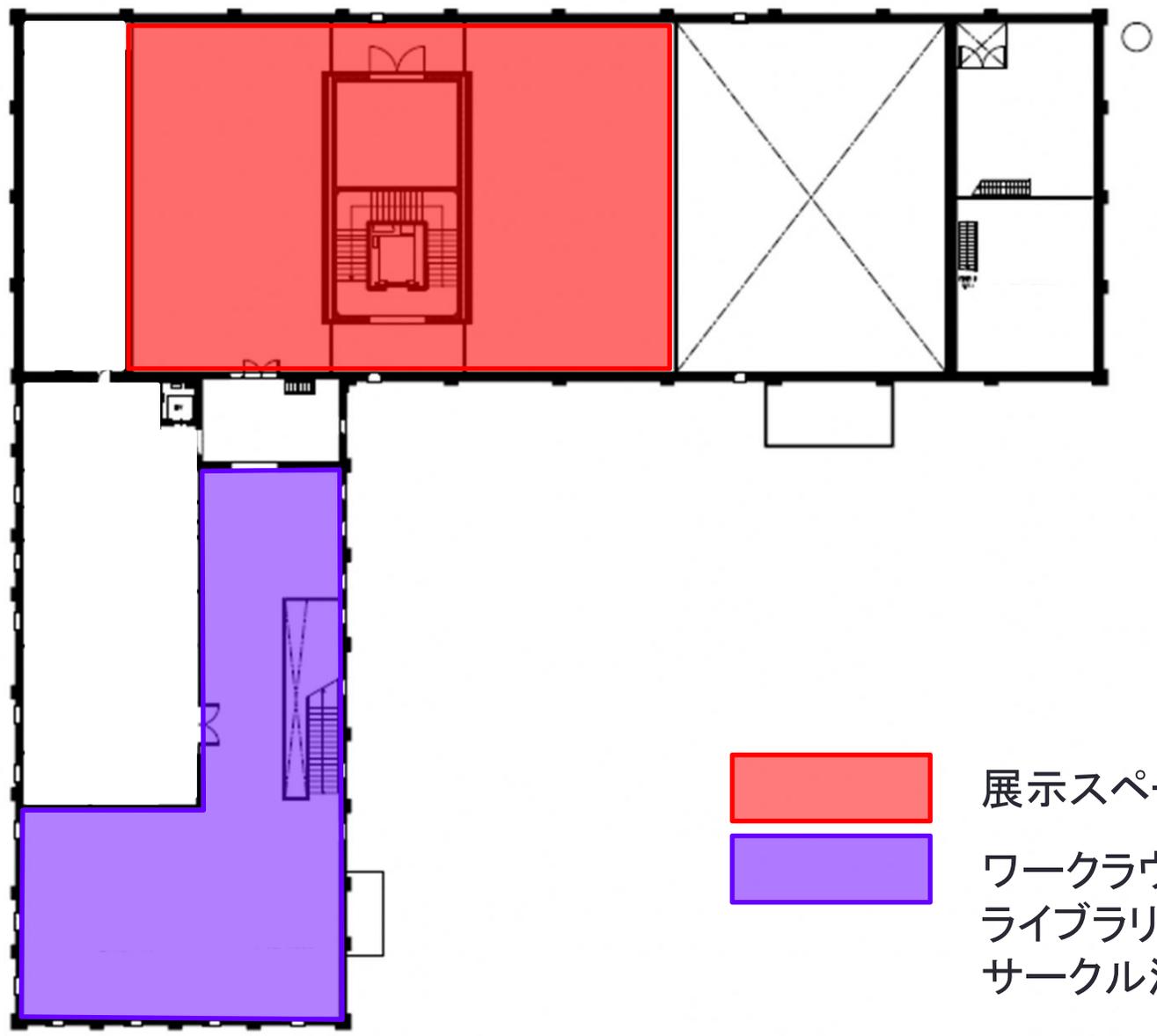


1階平面図



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

2階平面図



-  展示スペース
-  ワークラウンジ
ライブラリー
サークル活動スペース

※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS

2018年										2019年									
3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
準備																			
		A・B棟 ①工区躯体補強工事										A・B棟 内外装仕上げ工事							
												A・B棟 ②工区躯体補強工事							
												C棟新築工事							

2018年3月～4月 準備期間

2018年5月～2019年10月 建屋本体リニューアル工事

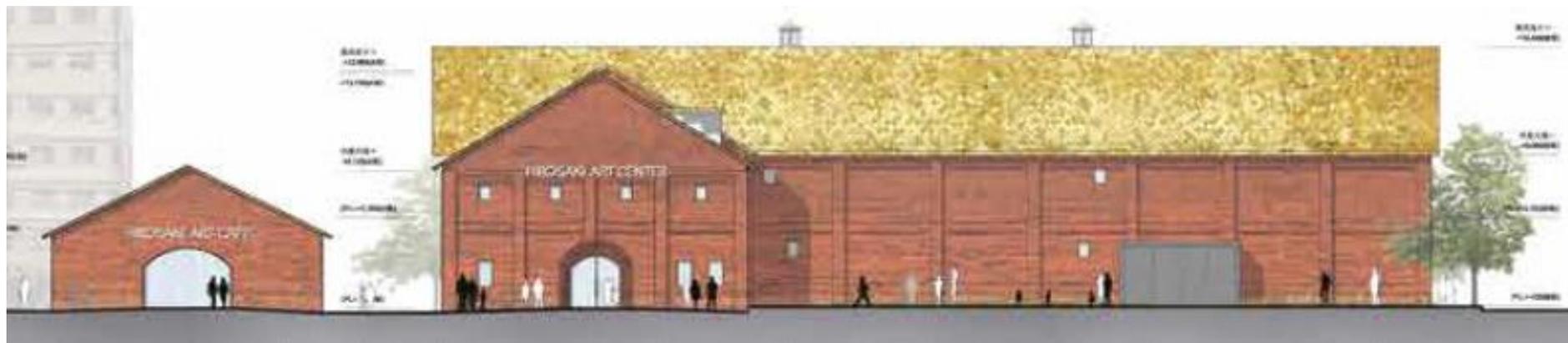
2019年7月～2019年9月 緑地整備工事

※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

赤煉瓦倉庫の魅力を最大限活用し、 現代アートのクリエイティブハブをつくる

ミッション

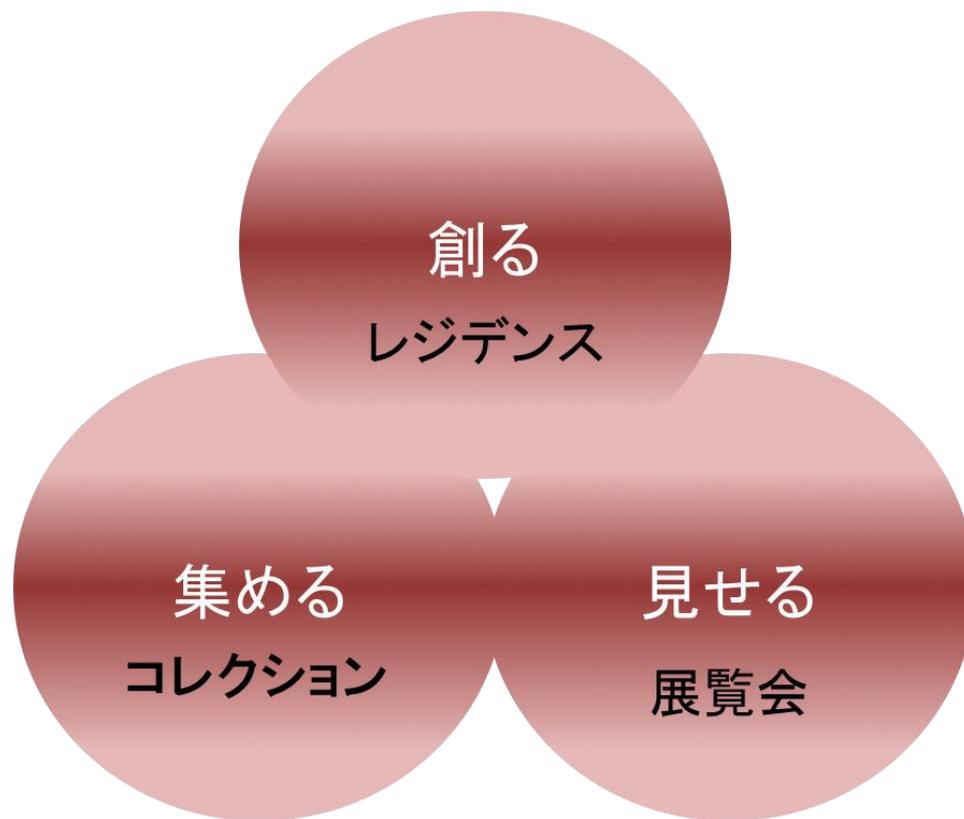
1. 先進的な国内外のアートを学ぶ・共有する拠点
2. 現代の科学技術やデザインの発展を市民とシェアする場
3. 若い人々や地域住民が集い、参加するためのコミュニティー空間
4. レジデンス事業、収集所蔵、企画展示の三つの機能をつなぐ基盤



©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS

※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。

“集めて観せる”から“創って魅せる”へ



代表企業が建物所有⇒定期借地

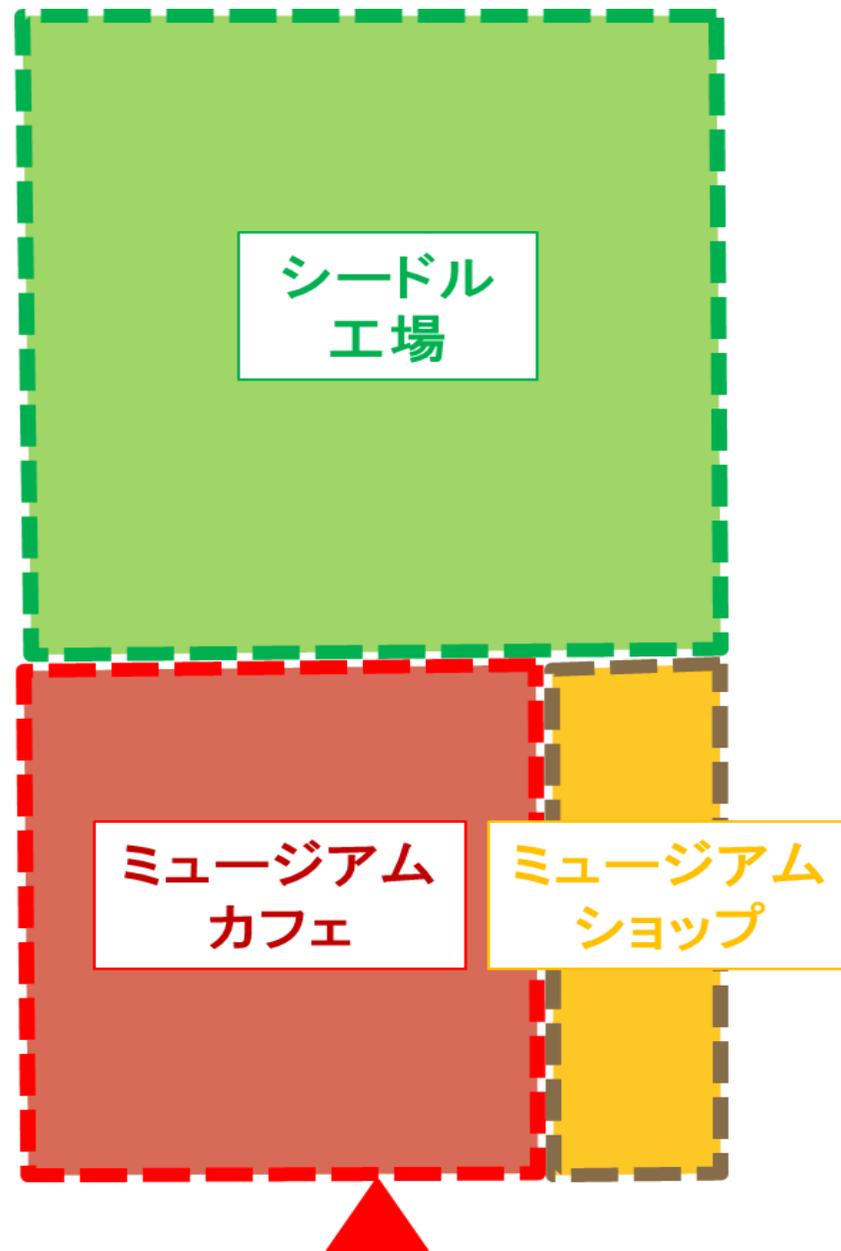


©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS

ミュージアムカフェ

ミュージアムショップ

シードル工場



※今後、協議や設計を進めていく過程で計画を変更する場合がございますのでご了承ください。